

第6次総合計画の全体像（案） イメージ

基本構想（序論を含む）

目標年次：2050年

①時代潮流の変化や宇都宮市の現状から導き出される課題

時代潮流の変化と見通し等

- ⇒ ・人口減少、少子超高齢化の進行 ・グローバル化の一層の進展
- ・ICTの劇的な進化 ・地球環境、エネルギー問題の深刻化
- ・広域的な連携・交流の重要性の高まり など

宇都宮市の現状

- ⇒ 市の概要（位置、地勢、市域など）、人口の推移と将来推計、産業経済、財政、土地利用の状況 など

まちづくりの重点課題

- 次代を築く人づくり
- 健康づくりと福祉の充実
- 安全・安心な地域づくり
- 都市の個性づくりのさらなる強化と魅力の発信
- 地域経済を支える産業の活性化と環境調和型社会の実現
- 骨格の強い都市の形成

②まちづくりの目標

中・長期的な課題から導出

まちづくりの基本目標

6つの未来都市の実現

- ①子育て・教育の未来都市
- ②健康・福祉の未来都市
- ③安全・安心の未来都市
- ④魅力創造・交流の未来都市
- ⑤産業・環境の未来都市
- ⑥交通の未来都市

2050年のまちの状態

(仮)

- ①みんなが幸せに暮らせるまち
- ②みんなに選ばれるまち
- ③持続的に発展できるまち

将来のうつつのみや像（都市像）

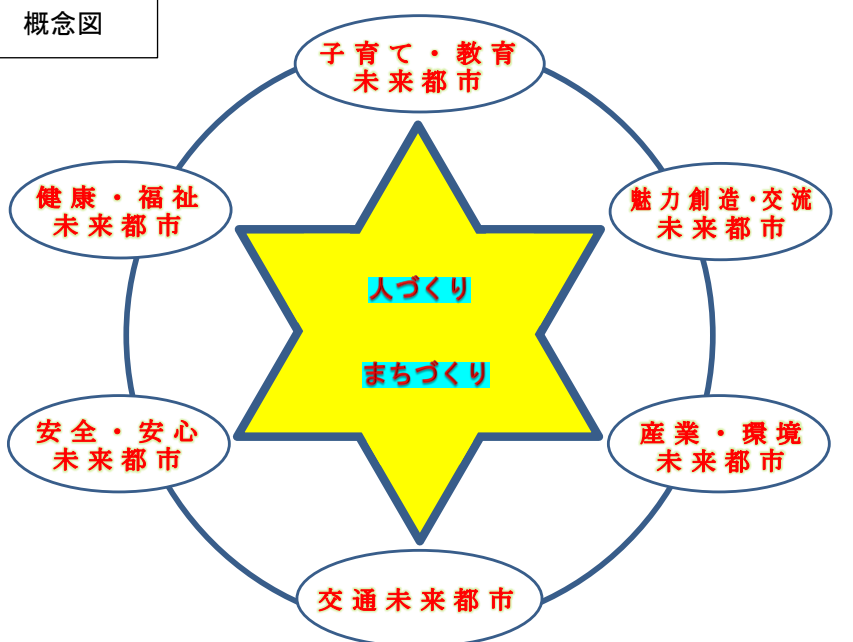
(仮) みんながつながり 輝き続ける うつつのみや

③まちづくりの基本方向

2050年のまちの姿の実現に向けて必要な取組の基本方向と関係性を明示

6つの未来都市の実現によるまちづくりの好循環

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| ①子育て・教育の未来都市 | ②健康・福祉の未来都市 | ③安全・安心の未来都市 |
| ④魅力創造・交流の未来都市 | ⑤産業・環境の未来都市 | ⑥交通の未来都市 |



④将来のうつつのみや像の実現に向けて

まちづくりの目標を実現するための各主体の役割と責務、また、更なる協働の推進等を記載
⇒ ・市民 ・企業 ・団体 ・行政 …

主に短・中期的な課題

基本計画

計画期間：5年または10年（前・後期各5年）

⑤計画のフレーム

- ⇒ 計画期間の人口、産業経済、財政の見通し、土地利用の考え方 など

⑥分野別計画

まちづくりの基本方向を受け、分野別計画を策定

政策の柱（政策分野）

- | | | | | | |
|-------------|-------------|--------------|-------------|---------|------------|
| I 子育て、教育、学習 | II 健康、福祉、医療 | III 安心、協働、共生 | IV 魅力、交流、文化 | V 産業、環境 | VI 都市基盤、交通 |
|-------------|-------------|--------------|-------------|---------|------------|

分野別計画

I 子育て・教育の未来都市の実現に向けて

【基本施策】○○○を創出する

指標○○

【施策】

指標○○

【基本事業】

【構成事業】

II 健康・福祉の未来都市の実現に向けて

【基本施策】○○○を推進する

指標○○

【施策】

指標○○

【基本事業】

【構成事業】

III 安全・安心の未来都市の実現に向けて

【基本施策】○○○を強化する

指標○○

【施策】

指標○○

【基本事業】

【構成事業】

⑦戦略事業など

- ⇒ 新規性が高い取組や、複数分野の連携が不可欠な横断的な取組、他の分野への波及効果が高い取組 など
- ※置き方については検討中

特定課題の検討

個別の取組で対応するもの
政策の柱を牽引するもの